

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久和

印省略

第651回建設技術講習会（新技術を活用した公共事業）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

本講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるためのi-Constructionの取り組み、AIやロボットなど新技術を活用した公共事業、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と工事施工における合理化と安全対策など、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることであります。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第651回建設技術講習会では、ICTを活用した工事の拡大及び次世代インフラ用ロボットの開発・導入、i-Constructionの推進（ICT土工、ICT舗装、ICT浚渫、i-Bridge等）、3次元データを活用した設計、施工の拡大と新技術、新工法の導入、無人化施工の取り組み事例などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久 和

印省略

第651回建設技術講習会（新技術を活用した公共事業）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、平成31年2月13日(水)～15日(金)、千葉市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、ICTを活用した工事の拡大及び次世代インフラ用ロボットの開発・導入、i-Constructionの推進（ICT土工、ICT舗装、ICT浚渫、i-Bridge等）、3次元データを活用した設計、施工の拡大と新技術、新工法の導入、無人化施工の取り組み事例などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は千葉県・千葉市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
千葉県内の国・県・政令市に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*	—
千葉県内の市町村に勤務	2,000円	0円	—	—
関東地区連合会管内の市町村に勤務*	18,400円	2,000円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

*特別会員は、開催県内勤務または在住の者

*地区連合会管内の市町村は、政令市を除く

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※聴講のみの参加は可能です。 ※昼食の斡旋はありません。

※割引価格(2,000円)で参加の場合、取り消しはできません。

③現場研修料：7,500円〔うち昼食代1,200円〕 ※現場研修のみの参加はできません。

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。
※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F
TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：(シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数「651」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成31年1月25日(金) 必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成31年2月1日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成31年2月8日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は「全建CPD(継続教育)制度」及び「CPDS(予定)」の認定講習会です。

【聴講/現場】全建：8.5単位/3.5単位、CPDS：(未定)

講習会情報については全建ホームページもご覧下さい。 <http://www.zenken.com/>

第651回建設技術講習会(新技術を活用した公共事業)日程 ～建設現場の生産性向上におけるICTの活用及び新技術・新工法の導入など、 最新の施策と取り組み事例を学ぶ～

- ・ICTを活用した工事の拡大及び次世代インフラ用ロボットの開発・導入
- ・i-Constructionの推進(ICT土工、ICT舗装、ICT浚渫、i-Bridge等)
- ・3次元データを活用した設計、施工の拡大と新技術、新工法の導入
- ・無人化施工の取り組み事例

会場 …… 千葉県教育会館(新館 大ホール)
〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10 TEL043-227-6141(代)

(1日目) 開場11:40	平成31年2月13日(水)	(敬称略)
12:40 } あいさつ 13:00	千葉県知事 千葉市長 (一社)全日本建設技術協会 参事	森田健作 熊谷俊人 泊宏
13:00 } 国土交通省におけるi-Constructionの取り組みにつ 14:30 いて	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	橋本亮
14:40 } CIMの実現に向けた3次元データの活用について 15:40	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	那須大輔
15:50 } 【地域事業の紹介①】 16:20 千葉市蘇我スポーツ公園建設事業について	千葉市都市局公園緑地部公園建設課 課長	大野順一
16:20 } 【地域事業の紹介②】 16:50 関東技術事務所の取り組みについて	国土交通省関東地方整備局関東技術事務所 副所長	岩崎辰志
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:00～19:30(予定))		Pizza & Pasta Ganzo (ガンツォ) TEL050-5872-5402
(2日目) 開場 9:00	2月14日(木)	(敬称略)
9:40 } 関東地方整備局におけるICT活用事例について 10:40	国土交通省関東地方整備局企画部 技術調整管理官	菱田晃
10:50 } 港湾事業へのICT導入による生産性の向上につ 11:50 て	国土交通省港湾局技術企画課 港湾工事安全推進官	野呂茂樹
13:00 } 次世代インフラ用ロボットの開発・導入について 14:00	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 課長補佐	近藤弘嗣
14:10 } 河川管理におけるICT・IoTの実装の取組みに 15:10 ついて ～今後の革新的河川技術プロジェクト～	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川情報企画室 課長補佐	白波瀬卓哉
15:20 } 道路事業におけるICTの活用事例と今後の 16:20 取り組みについて	国土交通省道路局国道・技術課 技術企画官	信太啓貴
16:20 } 閉会のあいさつ	千葉県建設技術協会 会長 (千葉県県土整備部災害・建設業担当部長)	神作秀雄
(3日目) 集合 7:40～	2月15日(金)	【現場研修】

NTT千葉支店前(8:00)出発

- 千葉市蘇我スポーツ公園建設事業(下車説明) → 江戸川第一終末処理場整備事業(下車説明)
- 昼食(松戸市内) → 建設技術展示館(下車説明)
- JR松戸駅(15:40)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS(予定)認定プログラム 【聴講/現場】全建:8.5単位/3.5単位、CPDS:(未定)

第651回建設技術講習会 現場研修事業の概要について

1 千葉市蘇我スポーツ公園建設事業

- 蘇我スポーツ公園は、防災公園街区整備事業により整備を実施。
- 防災公園としての蘇我スポーツ公園整備は、平成33年度末までの事業期間で実施しており、平成30年4月現在、計画面積約46haのうち約34haが供用。
- 蘇我スポーツ公園は、ICTを活用して盛土施工を実施。
- ICT建機の活用により、日々の出来形が手早く正確に算出されたことで、約25日間の工期短縮が図られ、盛土管理のみならず、施設整備の安全と品質の確保にも寄与できた。
- ICTを活用した工事は終了しているが、現在、野球場として多目的グラウンドを整備しており、多くの市民へスポーツ振興を促し、防災公園としての大きな役割を果たすため、鋭意事業を実施。

..... 千葉市中央区



2 江戸川第一終末処理場整備事業

- 江戸川第一終末処理場は、生活環境の改善や公共用水域を保全するために、昭和56年から供用している江戸川第二終末処理場と合わせて、江戸川左岸流域の8市（市川市・船橋市・松戸市・野田市・柏市・流山市・鎌ヶ谷市・浦安市）からの汚水（1日平均約56万m³）を処理するものである。（第一終末処理場の計画処理量 1日平均約20万m³）
- 江戸川第一終末処理場は、現在第1期計画として1日平均約2万m³の汚水を処理できる施設建設を実施しており、その後8市から流入する汚水量の増加に合わせて処理施設を増設していく。
- 処理方式として、凝集剤併用型ステップ流入式多段硝化脱窒法+急速ろ過法を採用している。
- 処理された汚水は、旧江戸川へと放流される。

..... 市川市本行徳等



3 建設技術展示館

- 関東地方整備局では、新技術の効率的・効果的かつ適切な活用の推進と整備局の事業紹介等を目的に平成11年度から「建設技術展示館」を常設で開設している。
- 労働人口の減少と高齢化問題や景気の低迷による建設投資額の減少から建設業界の担い手減少といった危機的な状況が大きな課題となっており、その解決策として、「担い手確保」への取組に関する展示や社会資本の効率的・効果的な施工時の品質管理や維持管理の向上及び労働人口をサポートするために必要となる「生産性向上（i-Construction）」に視点を向けた展示を実施。
- トンネルの建設に使用されるシールド機や橋梁の点検を行う橋梁点検車等を展示。
- 昭和43年に開発された約50年前の水陸両用ブルドーザ、や泥水式シールド機のほか、災害時に出勤する車両等が屋外に展示されている。

..... 松戸市五香



第651回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には千葉市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前(前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成31年2月12日(火)、13日(水)、14日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
千葉ワシントンホテル 千葉市中央区富士見1-13-1 TEL043-222-4511	シングル	40名	8,640円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



第651回建設技術講習会に参加の皆様へ！ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、技術者の連携・交流を図るため「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の情報交換・意見交換や交流の場として活用し、また講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成31年2月13日(水) 18:00~19:30
(第651回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所：Pizza & Pasta GanZo (ガンツォ)

会費：2,000円(講習会受付時に徴収)

※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
※この交流会は会費制です。
※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
※開催場所・時間等が変更になる場合があります。
その際は講習会場にてご案内いたします。
※服装については特に問いません。



【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- ・国土交通省国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 橋本 亮 講師
- ・国土交通省国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 那須 大輔 講師

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
 - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流
 - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)
※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第 6 5 1 回建設技術講習会（新技術を活用した公共事業）申込書

<個人情報の取扱いについて>
申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般 (非会員)	会 員	正会員 30 歳未 満			予約日に○を 記入して下さい		
							2月 12日	13日	14日	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元及び地区連管内の市町村) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」 及び開催地区連合会管内の市町村(政令市除く)に勤務する「正会員」(賛助会員除く)						現場研修 の昼食は 不要の申し 出はできま せん※	宿泊代金は、 ホテルチェックイン 時に全額お支払 いください。 禁煙・喫煙の希望 がある場合には、 “○禁”、“○喫”の ように記入してくだ さい。			
現場研修料 名×7,500円＝ 円										
計						円				

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、割引価格(2,000円)で参加の場合、キャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。